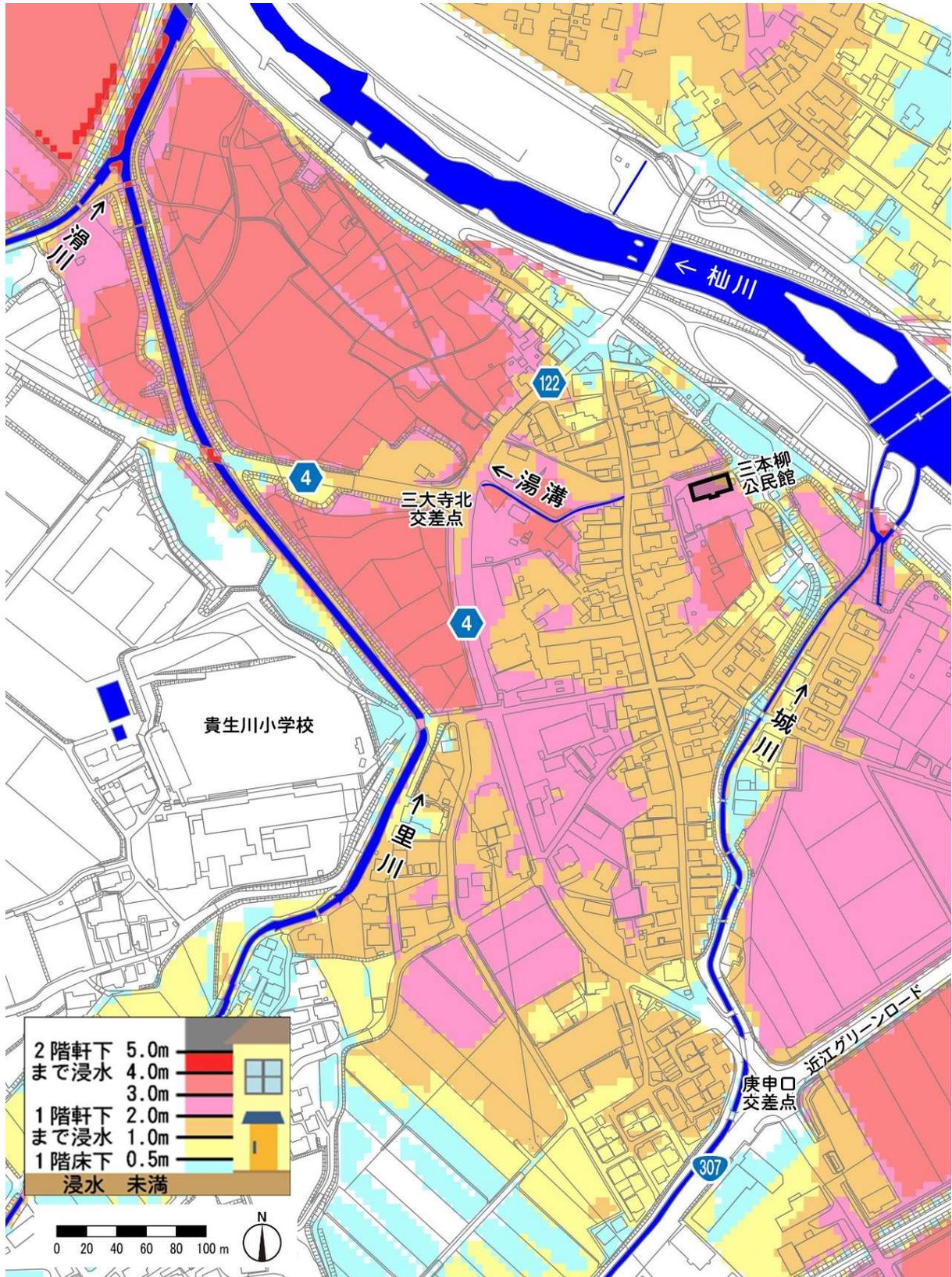


甲賀市水口町三本柳地区 水害に強い地域づくり計画 概要版

第1章 水害に強い地域づくり計画策定の必要性

三本柳地区の水害リスク



甲賀市水口町三本柳地区 水害に強い地域づくり計画 概要版

水害リスク

- ◆ 平成25年9月の台風18号では、全国で初めての大雨特別警報が発令され、2日間の降雨量は332mmと昭和28年の多羅尾豪雨に匹敵する大雨となりました。
- ◆ この大雨により信楽川が溢水し、住宅の浸水や道路の冠水といった被害が生じました。
- ◆ 滋賀県の地先の安全度マップによれば、河川整備の水準を大きく超える200年に1回の頻度で発生する大雨では、一部の家屋で2階軒下近く(水深4~5m)まで水面が達する可能性があります。

計画策定の必要性

- ◆ 近年、滋賀県を含む全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生。
- ◆ 三本柳地区では大雨時に浸水のおそれがある住宅がある。
- ◆ 河川・砂防事業などハード面の整備を進めているが、整備に長期間を要し、さらに、今後計画規模を超える降雨による災害が発生する可能性もある。

三本柳地区
水害に強い
地域づくり計画

そなえる
対策

いつ起こるか分からない水害・土砂災害に避難やたすけあいで「そなえる」対策

とどめる
対策

10年後・20年後に三本柳地区を水害・土砂災害に強い地域にするまちづくり・住まいづくりを考える「とどめる」対策

